

プログラミング手順

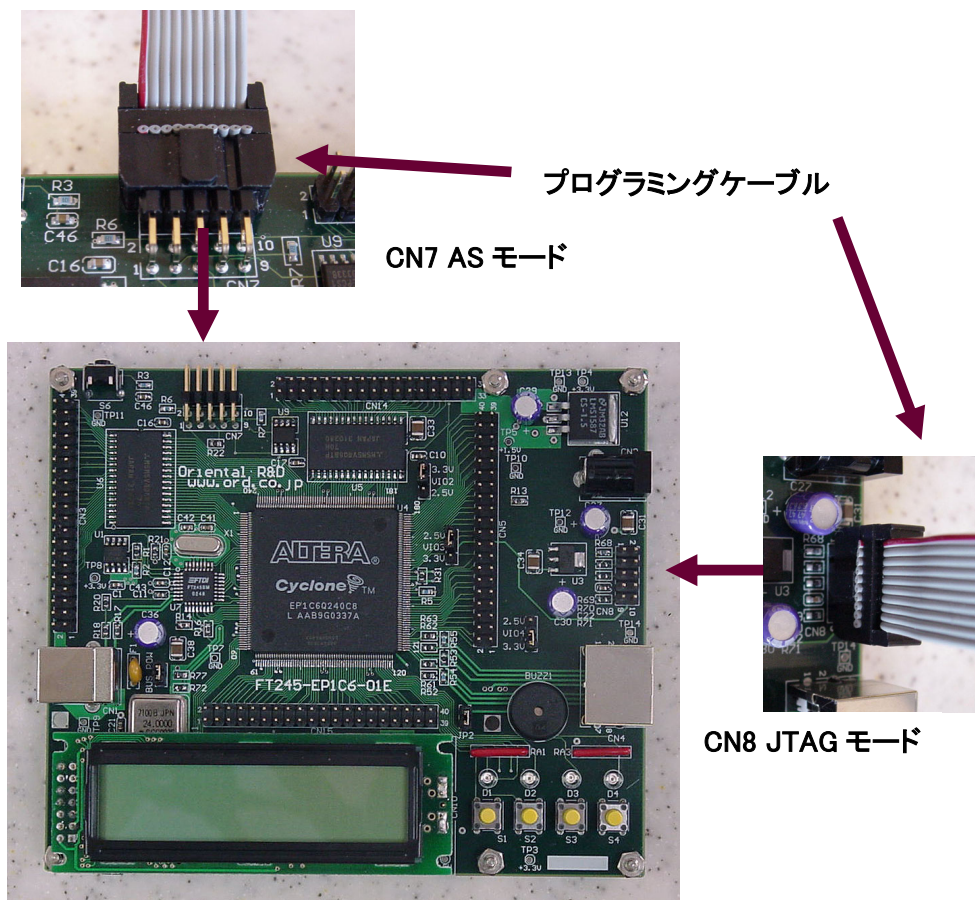
本ボードへのプログラミング方法は AS モードと JTAG モードの 2 種類あります。

AS モードでプログラミングした場合は本ボードの FLASH_ROM に書き込まれ、そこから本ボードの電源が ON になった際に FPGA にダウンロードされます。

JTAG モードでプログラミングした場合は本ボードの FPGA に直接ダウンロードされ、電源が OFF になった場合は再度プログラミングが必要です。

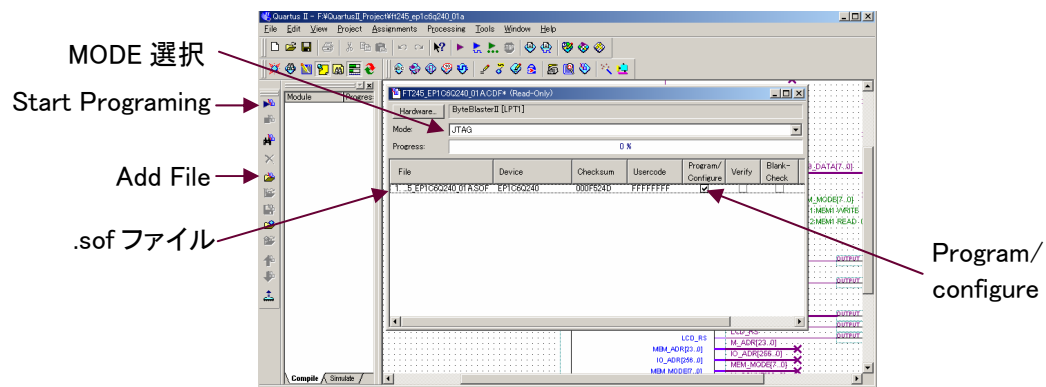
プログラミングにはアルテラ社製プログラミングケーブル ByteBlaster II または弊社製プログラミングケーブル DL_MV2 を使用しプログラミングします。

プログラミングケーブルを本ボードに接続する際はコネクタの位置、向きを間違えない様に注意願います。AS モードは CN7、JTAG モードは CN8 を使用します。



プログラミングケーブルを接続し、QuartusIIの、Programmerを起動し、MODEをJTAGまたはActive Serial Programming のどちらかを選択し、Add Fileにて .sofまたは.pofファイルを選択し、Program/Configureをチェックし、Start Programmingをクリックします。

JTAG モード



AS モード

